



桜だより

各地から桜のたよりが聞かれるようになりました。

ここ松田町でも早咲きの「河津桜」を愛でに連日大勢の人々が詰めかけています。

あちこちから「ワーキレイツ！」と驚嘆の声が聞こえてきます。 フォトサークルA 佐々木 正紀

●目次

桜だより 1P	かけはし ~登録医紹介~ 6P
医療記事「乳房再建」 2P	リハビリ通信 コグニサイズをご存知ですか
ミャンマー健診クリニック 3P	働く仲間 7P
老健さつきの里あつぎ ベストスマイルアワード	サークル活動報告 陸上競技部 内視鏡センターだより その内視鏡はきれいですか?
“医療連携” 厚木で医療が完結出来る体制を目指して!! 4P	ペットのはなし 8P
湘南厚木病院	編集後記 関連施設一覧
特集 とうめい厚木クリニック 5P	
各部署挨拶 安心して外来診療をお受けいただくために~	

「乳房再建」

形成外科 河内 司

乳癌は年々増加傾向にあり、2011年の統計では女性の癌罹患全體の約20%を占めると報告されています。乳癌の手術により乳房がなくなることで、日々変形した胸部をみると、による気分の落ち込み・下着装用時の手間や、服装への気遣い・水泳などのスポーツや温泉時などの他人からの視線など日常生活のQOLの低下を改善するのが、乳房再建です。再建手術は必須のものではなく、QOLの獲得のために手術をしてもよいと考える患者の視点から、乳房再建について説明いたします。

乳房再建とは

乳房再建は以前から行われていた手術ですが、近年増加しているのは、2013年7月から人工乳房（シリコンインプラント・アラガン社）による乳房再建手術が保険適応となつたことが理由です。保険適応となる前は、シリコンインプラントを用いた再建の場合、海外から取り寄せた上に自費診療となるため、高額の治療費がかかっています。

続いて治療についての考え方についてお話しします。

乳癌を切除したことで皮膚及び軟部組織（皮下脂肪など）が不足しているた

めに、皮膚と軟部組織を補うことが再建の考え方です。皮膚を補うために、手術部位に皮膚拡張器（エキスパンダー）をいれて皮膚をのばすか、あるいは身体の他の部位（自家組織後述します）の皮膚を用いることが必要です。軟部組織を補うために、シリコンインプラントを用いるか、自分の他の組織（自家組織）を用います。

再建を開始する時期によって、一次再建・二次再建に分かれます。一次再建は乳癌手術と同時に再建を開始し、それに對して二次再建は乳癌手術後半年経過してから、または乳癌治療が一段落してから再建を開始します。それぞれに利点・欠点があります。一次再建の場合は乳癌手術と同時に手術回数が少なくなる・乳房の喪失感がない・費用が抑えられることが利点ですが、色々なことを考へる（調べる）時間が長いことが欠点です。二次再建は、再建方法をゆつくり吟味できる・術後合併症が低下することが利点となり、手術回数が増えることが欠点となります。ちなみに当院では現在二次再建のみを行っています。

再建方法について

次に手術方法について説明します。手術方法により一期再建と二期再建に分かれます。再建の手術を1回でする

のが一期再建ですが、乳癌切除の術式による制限・皮膚の不足が多いとパッチワーク様の瘢痕が残る・もともとの乳房の大きさなどを総合的に判断して行う方法となります。多くは二期再建となります。二期再建はまず、エキスパンダーを乳癌術後の創部から大胸筋の下に留置します。退院後、外来にて定期的にエキスパンダーに生理食塩水を注入し徐々に拡大します。ここで注意点は、エキスパンダーには磁石が埋め込まれているため、留置期間中は基本的にエキスパンダーに生理食塩水を注入する必要があります。

シリコンインプラントにいれかえるか、自家組織による再建を行います。

それぞれの利点・欠点ですが、シリコンインプラントの場合、手術侵襲が小さい・入院期間が短い・新たな創ができるないことが利点ですが、再建した乳房の形態に限りがあり動きがない・人工物の異物感・感染や破損のリスク・被膜拘縮（シリコンインプラントの周囲が長期間で硬く変形する）・長期間のフォローが必要になることが欠点となります。

自家組織の場合ですが、自家組織は腹部や背部（広背筋）・臀部の軟部組織（筋肉や皮下脂肪等）を用います。再建する乳房の大きさにより用いる部位が異なります。いずれにしても、自家組織による再建の場合は、柔らかく動きのある乳房になること・異物感が少ないと・感染に強い・長期合併症が少ないことが利点ですが、手術侵襲が大きいこと（顕微鏡を用いた長時間手術）・入院期間が長いこと・新たな瘢痕ができること・皮弁壊死や再手術の可能性・組織量の限界などが欠点となります。シリコンインプラントと自家組織のどちらがよいかは一概にはいえませんが、シリコンインプラントを選択する人が多くなっています。どちらの手術でもさらに乳房形態の改善の希望があれば修正手術を行います。

そして最後に、乳輪乳頭の再建を行います。乳頭は健側の一部を用いるか、再建した乳房の皮膚から作成するかのどちらかで、乳輪乳頭の色に関しては、後日医療用メディカルタトウ（アートメイク・自費診療）で色付けを行うこともあります。

言葉だけではなかなか乳房再建のイメージはつきにくいかと思います。乳房再建について知りたい方は、日本乳房形成外科学会（JCI）のウェブサイトをご覧ください。



1 ティッショ・エキスパンダー
2 アнатミカル型インプラント
3 ラウンド型インプラント

アラガン・ジャパン(株)HPより転載

ミャンマー健診クリニック



東南アジアに位置するミャンマー国の商都ヤンゴン市に“ヤンゴン・ジャパン・メディカル・センター”があります。

社会医療法人社団三思会が、日本の医療法人として初めてミャンマー投資委員会の認可を得て、本年2月にクリニック開院許可のライセンスを取得し、健診業務と外来診療を行う施設として開設したものです。日本人とミャンマー人の医師・看護師・受付兼通訳が常駐し、日本語・ミャンマー語・英語での診察が受けられます。

三思会の中会長（当時理事長）が2012年にミャンマーを初めて訪問し医療施設を訪問した際に、この地に安心できる医療施設を構築し、同国の医療に貢献したいと強く感じられました。その時の思いは、8年間という長い時間をかけて今日に至りました。

本年2月13日、開院式典がヤンゴン市内で行われました。そこで、中会長は、これまでご尽力頂きました皆様に深く感謝の気持ちをお伝えするとともに、次のように述べてもらいました。「日本国はアジアに位置します。私はアジアに貢献するものとして、一人一人の住民の健康維持、増進に尽力し、微力ではありますがミャンマー連邦共和国の保健、医療に貢献出来ることを願っております。人と人との



絆を大切にし、人々が生き生きと毎日を生活することが出来る保健と医療への貢献をしていきたいと考えます」と。そして野村理事長は、「常に“地域とともに成長させていただく”を合言葉の一つとして活動して参りました。この緬国においてもミャンマーの地域の皆様とともに責任ある活動を進めていきたいと思います」とご挨拶致しました。

会長・理事長のお言葉を大事に受け止め、ご支援頂いている三思会職員皆様への感謝を忘れることなく、ミャンマーでの医療活動を行いたいものと思います。

最後になりましたが、ミャンマーの多くの方々のご支援とお力添えがなければ開院に結びつけることが出来ませんでした。この場をお借り致しまして、心よりお礼を申し上げます。 事務長 槙内 直美



介護老人保健施設 さつきの里あつぎ



★ ベストスマイルアワード ★

老健さつきの里あつぎでは、昨年度より「ベストスマイルアワード」という活動を行なっています。

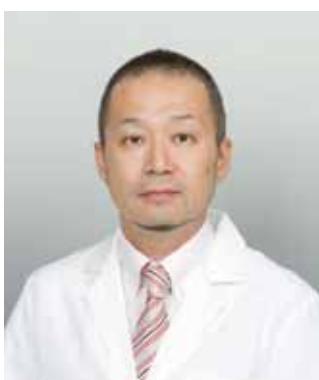
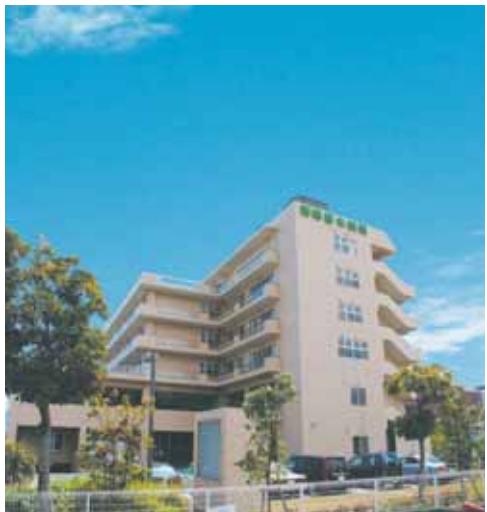
「笑顔で挨拶が出来ている職員ベスト3」を職員投票で決定し、発表・表彰するという取り組みです。他施設を見学した職員たちが、他施設を見本にして始めました。

善い行いを褒め合う習慣をつくることで、仕事の質を上げるためにお互いが指摘し合える風土を醸成しよう！というのが目的です。

職員会議にて施設長から表彰された職員は、オリジナルピンバッヂを付与され、バッヂを身に着けることで更に模範となってもらいたいと考えています。

この取り組みが広がって、より良い職場風土ができればと思います。





湘南厚木病院
院長 黒木 則光

その他、当院の特徴として四肢の外傷に特化した外傷整形外科、急性大動脈解離や大動脈瘤の緊急手術に対応出来る心臓血管外科、信仰上の理由で輸血が出来ない患者様に対する無輸血手術をする消化器外科などがあります。

現代は2人に1人が癌になる時代です。癌治療は急性期病院での大きな割合を占めています。

東名厚木病院は癌の患者様を厚木地域で治療が完結出来るような取り組みを率先されています。放射線治療、緩和ケア病棟なども充実しています。

当院に通院されている患者様も東名厚木病院で放射線治療や緩和ケアなど迅速に治療して頂いています。

これからも病院間での密な連携を図り、お互いの病院が個性を磨き、切磋琢磨しながら地域の皆様の健康を守るために連携病院として共に頑張っていきましょう。



とうめい厚木クリニック

各部署挨拶

安心して外来診療をお受けいただくために～

【施設長】 院長 山田 拓司

日頃より当院をご利用いただき誠にありがとうございます。とうめい厚木クリニックは平成14年2月25日に外来部門として独立し、今年で17年目を迎えることが出来ました。当院の理念でもある「地域とともに成長するクリニック」になるべく、皆さまのご意見を取り入れここまで大きくなることができたと実感しております。今後も地域の皆様の健康と生活を守る扱い手となるように、他の法人事業所はもとより地域の医療機関と連携し、より地域の皆様に貢献できるよう切磋琢磨していく所存です。

【総務課】 事務長代行 和田

総務課員:4名 カスタマーサービス:1名

より良い施設・サービスの提供をおこなうため、皆様からいただきました貴重なご意見を参考にさせていただき、日々改善をおこなっております。昨年度は無料送迎バスの停車場所を増やしたり、院内レイアウト等の変更を行い、患者様から喜びのお声をいただき大変嬉しく感じております。今後は更なる診療体制を充実させるための整備や受付から会計までの待ち時間の短縮する目的で、新たなシステムの導入を検討してまいります。これからも地域の患者様のために頑張ってまいりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

【医事課】 医事課主任 林田

医療事務:25名(うち非常勤12名) クラーク:18名(うち非常勤8名)

窓口業務・保険請求業務・各種文書処理など事務全般業務を担当するものと、診療ブースで診療補助業務を行うクラークで構成されています。また、午前中には総合案内担当者を配置しております。受診にあたり不明な点やお困りの際はお気軽にご相談下さい。皆様が受診しやすく、安心してご利用できるように心がけて日々業務を行っております。当院では、スムーズな診察ができるよう診療はご予約をとっての来院をご案内しております。初診の方でもお電話でご予約ができますのでご連絡の上ご来院をお願いします。

【看護部】 看護部課長 芝

看護師:31名(認定資格保有者 保健師:3名、糖尿病療養指導士:1名)

各担当科の看護師が、健康に暮らすための支援、重症化予防対策の視点を持ち、少しでも安心してご自宅で生活できるように、多職種と連携をとり外来での継続看護の推進に努力しています。

今年度も上記の継続と、処置室の業務(患者様の症状観察、検査説明、各処置、点滴等)の検討をし、優先度、待ち時間の短縮のため改善をしていきます。定期受診、健診、又必要があれば、そのフォローも大切です。外来受診の際、何かご心配な事、ご不安な事があれば、いつでもご相談していただければと思います。

【医療福祉相談室】 医療相談室担当 岡崎

ソーシャルワーカー(社会福祉士):2名

ソーシャルワーカーは、患者さんが安心して治療に専念できるよう、治療や療養の妨げになる生活上の問題を共に考え、よりよい解決に向けてお手伝いをする福祉の専門職です。治療上の不安、介護のこと、医療費の心配など、何か気になることがありましたらお気軽にご相談下さい。ご相談を希望される際は、お電話を頂くか、受付や診察室等でスタッフへお申し出下さい。

【リハビリテーション科】 リハビリ主任 杉山

理学療法士:3名 作業療法士:1名 リハビリ助手:4名

前年度は、外来リハビリ業務を中心に、慢性腎臓病教室の講師やリハビリ通信発行(年4回)を行いました。

院外活動としては、神奈川県理学療法士協会災害対策委員の役員としての活動や外部技術研修のスタッフとしての活動を通じ、地域住民や近隣同職種に対してのサポートを行っていました。今年も引き続き、当院へ通院される患者様への専門職としても関わりや、地域住民の方への情報提供・サポートを継続して行っています。

【放射線科】 放射線科責任者 藤原

診療放射線技師:1名(他、東名厚木病院所属スタッフが複数名で運営)

地域医療に貢献できるよう、安心・安全でかつ診断価値の高い画像提供、及び病気を見逃さないためのチーム医療を心がけ日々業務に取り組んでおります。心臓や頭などの血管を画像確認出来るCT検査をはじめとし、より正確に骨密度測定できる検査も好評を頂いております。これから増加を見込まれるマンモグラフィも検診施設画像認定を取得し、認定技師のもと、より高度な撮影技術と読影力で貢献していきたいと思います。

【臨床検査科】 臨床検査科主任 加藤

臨床検査技師:13名(うち非常勤:5名)

臨床検査科は生理機能検査と検体検査の2部門に分かれ、生理機能検査では心電図・呼吸機能検査・脈波・超音波検査(日本超音波医学会認定技師5名が対応)などを行い、検体検査では当科採血コーナーにて採取された検体を、直ちに検査できる体制をとり、迅速且つ正確に処理すべくバーコード管理、結果はリアルタイムにネットワークを介し診察室へ報告しています。患者様に安心して検査を受けて頂けるよう努めて参ります。

かけはし 本厚木かかりつけクリニック

登録医紹介

vol.26



院長 笹生 正樹



《所在地》

〒243-0018
厚木市中町3-1-15
笹生ビル
TEL. 046-297-1919

《診療時間》

月曜～金曜日 09:00～13:00
15:00～20:00
土曜日 09:00～13:00
日曜祝祭日 休診



本厚木駅北口よりすぐの立地に昨年7月より「本厚木かかりつけクリニック」を新規開業いたしました。

当クリニックのコンセプトは、ファミリードクターです。

小さいお子様から、おじいちゃん・おばあちゃんの世代まで、家族皆が相談できるクリニックを目指しております。また、駅前で20時まで診療を行っております。駅前の救急外来のように皆様の急病にも対応いたします。CTスキャン完備。

当院では、予約なしでも初診を受け付けておりますが、皆様の待ち時間をできる限り少なくできるよう、インターネットまたは電話によるご予約も承っております。

高血圧・高脂血症・糖尿病などの生活習慣病をはじめとする内科疾患、きず、けが、やけど、骨折などの外科疾患、また、循環器内科・心臓血管外科の専門として、不整脈・狭心症・心筋梗塞・弁膜症・睡眠時無呼吸症候群などの疾患から、下肢静脈瘤(レーザー治療)・動脈瘤などの血管外科疾患も専門診療しております。

どこに行ったらよいかわからないような症状の方でも、まずは当院へご相談ください。

本年ゴールデンウィークは下記を除き
09:00～14:00で診療しております。
(4月28日と5月5日が休診です)

【エクササイズ課題】 (ステップ運動)

コグニサイズのひとつ、コグニス
テップをご紹介します。
両足で立つて、1から順に数をかぞ
えて、「3」の倍数では、手をたた
きます。

【コグニション課題】

コグニサイズとは、国立長寿医療
研究センターが開発したコグニショ
ン(認知)とエクササイズ(運動)
を組み合わせた造語です。コグニ
ション課題(計算、しりとりなど)
とエクササイズ課題を同時に行うこ
とで、脳とからだの機能を効果的に
向上させることをねらっています。

- ①右足を右へ一步ステップ
②右足を戻す
③左足を左へ一步ステップ
④左足を戻す
- ステップ運動と3の倍数で拍手
- ①両足を揃え背筋を伸ばして立つ
②右足を右横に大きくステップする
(掛け声“いち”)
③右足を戻して揃える
(掛け声“いち”)
④左足を左横に大きくステップする
(掛け声“さん”と拍手)
⑤左足を戻して揃える
(掛け声“よん”)



重要になります。
田中 勇
を心がけることも
健康的な生活

コグニサイズでは、運動と認知ト
レーニングを組み合わせることで、
脳への刺激を促すことが期待できま
す。しかし、これだけで認知症が予
防できるわけではありません。普段
からの食生活や睡眠、適度な運動な
ど、健康的な生活

せは自由です。
コグニサイズでは、運動と認知ト
レーニングを組み合わせることで、
脳への刺激を促すことが期待できま
す。しかし、これだけで認知症が予
防できるわけではありません。普段
からの食生活や睡眠、適度な運動な
ど、健康的な生活

働く仲間



入職／平成29年4月1日
氏名／小野沢 辰之
放射線技術科

診療放射線技師として働き始めて三年目になりました。今はCTやMRI検査の業務をしながら、専門的な知識や技術についての勉強に邁進しております。日々の業務をしていく中で私たちの職業は、他部署との連携や協力が大切だと感じます。電話連絡などの情報伝達や、一緒に検査を行う看護師さんとの連携など、検査がスムーズに行えるような応対を心がけています。

また、仕事を充実させるにはプライベートでの充実が不可欠です。休日は好きなバンドのライブに行ったり、学生時代やっていたハンドボールの社会人サークルに参加したりしています。仕事がより一層充実できるよう、休日に一緒に過ごせる仲間が増えたらいいなと思っています。

検査では専任の洗浄スタッフを配置します。自動洗浄消毒装置は5台設置しています。使用した内視鏡スコープは、検査

洗浄には専任の洗浄スタッフを配置しています。自動洗浄消毒装置は5台設置しています。内視鏡技師

（看護師）平井
心して検査を受けてください。



内視鏡センターだより その内視鏡はきれいですか？

検査で使用される内視鏡（スコープ）は繰り返し使用されるため、安全に再使用できるよう再生処理する事が求められます。当センターでは、患者様に安心して内視鏡検査を受けて頂く為に、日本消化器内視鏡技師会より掲示されている“内視鏡機器の洗浄・消毒に関するガイドライン”にのつとおり、使用ごとに洗浄・消毒を行っています。

終了後、すぐに表面の汚染を拭き取り、洗浄剤を吸うことで汚れが固まらないうちに除去します。その後、専用

陸上競技部 サークル

The image shows the logo for the "陸上競技部 サークル" (Running Club) with a green and white design. Below it is a photo of a group of people, likely members of the club, standing together at what appears to be a race or event. The background shows stadium lights and some spectators.

私たち陸上競技部は、2019年2月3日、開成町で行われました、第2回 リレーマラソンin開成水辺スポーツ公園に出場しました。

東名厚木病院A・東名厚木病院Bの2チームが2時間リレーの部に参加し、結果は、東名厚木病院B(クリニック医事課 村越・病院4-3 関根)が出場10チーム中の2位となり、素晴らしい結果を残すことができました。来年も出場しますので、興味を持たれた方は一緒に参加しましょう!

健診センター 佐藤

入職／平成29年5月22日
氏名／関根 康人
看護部 救急



「その行為、誰が主体か考えよ。」

私が、初めて勤めた大学病院高度救命救急センターの看護師長であり、今でも繋がっている恩師の貴重なお言葉です。

私は大学卒業後に大学病院高度救命救急センターに勤務、その後当院に入職しました。看護師経験年数は11年目で、救急看護認定看護師を看護師9年目で取得しました。現在は院内活動のほか、外部病院や施設でも活動させて頂いています。

私は、阪神淡路大震災を幼少期に経験したことや福知山線脱線事故という身近で起きた経験から、「命に切迫した人々を一人でも多く救いたい。」という強い思いを抱き、救命救急分野を希望しました。救命救急は、常に緊急性と重症度が高く緊迫とした現場です。業務に追われることが多い、患者やご家族にしっかり寄り添うことが出来ていませんでした。そんな時、「その行為、誰が主体か考えよ。」と看護師長からお言葉を頂きました。

自分が、今日という1分1秒という時間を関わる中で、患者とご家族は何の成果を得ることが出来たのか。普段していた当たり前のような生活を送ることが出来るように、患者ではなく生活者という観点を持たなければならぬ。今までしてきた行動は、自己満足で完結していたのではないかと振り返りました。

もし、あの時に貴重なお言葉を頂けなければ、今日のような救命救急の現場には決して立ってはいません。

看護師は、常に患者やご家族に寄り添っています。それは身体だけでなく心という人間の全てです。患者やご家族が安心した質の高い医療や看護が提供できるように、これからも切磋琢磨していくこうと思っています。見掛けたら気軽に声を掛けて下さい。

編集後記



●新年度となり新たなスタートを切る方も多いと思います。当院多くの新人を迎えました。焦らず自分のペースでやっていきましょう！（クッキー3）



●広報委員となって二十数年が経過しましたが、この度広報委員を卒業することになりました。普通の人に戻ります。長い間ありがとうございました。（自転車ツーキニスト）



●今年の4月は新年号の発表もあり、二重で新しいスタートの月となりそうです。写真も初心に帰って(?)「うさぎの島」とこと大久野島で撮ったうさぎです。（里うさぎ）



●病は気からと日本庭園でお抹茶の午後。松の内から慌ただしかった日々を干菓子と共に想い出す。一般の清涼剤に。桜の頃また。（とんぼ玉）



●スライダーに乗れるようになり、最近では坂道も滑れるようになりました。毎日楽しそうに乗り回しています。（バナ男）



●ポカポカ陽気に誘われて植物園をブラブラしてきました!! 春の息吹や香りを感じながら素敵の一時を過ごしてきました。（リトルミイ）



●果物で季節を実感。新年度の春がやってきました！新しいこと、続くこと、季節を楽しむようにいろいろと進めたいですね。（豆大福）



ペットのはなし

この56

おとちゃん

5年前、愛犬の用事で動物病院へ行った時の事です。娘がカラスに頭をつかれ保護されている仔猫をみつけました。後遺症で目が見えないと言われましたが娘が飼いたいと言うのでゲージを用意し万全の体制で受け入れました。名前は大人しいから「おとちゃん」。しかし家に連れ帰ってみた所、生活には支障がない程度に見え安心と同時に身構え過ぎた自分に大笑いしました。しかし左足は後遺症で引きずっています。私が座るとすぐ膝の上に乗ってくる甘えん坊さん。

大好きな鰹節を食べ、暖かい部屋で幸せそうに寝ている姿は今では私の幸せとなっています。2年後にやんちゃな妹が増えましたが、おっとりとした性格で優しく受け入れてくれました。仔猫の時に辛い思いをした分、これからはずつと幸せに暮らしてほしいです。



各施設の連絡先

東名厚木病院

〒243-8571 厚木市船子232
TEL.046-229-1771 FAX.046-228-0396
<https://www.tomei.or.jp/hospital/>

とうめい厚木クリニック

〒243-0034 厚木市船子237
TEL.046-229-3377 FAX.046-229-1935
<https://www.tomei.or.jp/clinic/>

人工透析センター

〒243-8571 厚木市船子232
TEL.046-229-1771 FAX.046-229-1939
<https://www.tomei.or.jp/toseki/>

愛川クリニック

〒243-0303 愛川町中津2035-1
TEL.046-284-5225 FAX.046-284-2772
<https://www.tomei.or.jp/aikawa/>

とうめい綾瀬腎クリニック

〒252-1107 綾瀬市深谷中1-8-20
TEL.0467-70-1115 FAX.0467-70-2115
https://www.tomei.or.jp/ayase_clinic/

東名厚木メディカルサテライトクリニック 健診センター

〒243-0034 厚木市船子224
TEL.046-229-1937 FAX.046-227-0677
<https://www.tomei.or.jp/tams/>

新横浜メディカルサテライト 健診センター

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-5-11 金子第一ビル4F
TEL.045-471-3855 FAX.045-471-3856
<https://syms.tomei.or.jp>

介護老人保健施設 さつきの里あつぎ

〒243-0034 厚木市船子322-1
TEL.046-227-1188 FAX.046-227-0033
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/roken/>

介護老人保健施設 なでしこの里 リハビリひらつか

〒254-0016 平塚市東八幡4-19-3
TEL.0463-23-7045 FAX.0463-22-4187
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/nadeshiko/>

厚木市南毛利地域包括支援センター

〒243-0039 厚木市温水西2-27-38 カーネーションパーク1階
TEL.046-250-1108 FAX.046-250-1105
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/houkaku/>

訪問看護ステーション さつき

〒243-0034 厚木市船子131-1
TEL.046-228-6556 FAX.046-228-6557
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/satuki/>

訪問看護ステーション さつき サテライト愛川

〒243-0303 愛甲郡愛川町中津3529 スズキビル2F 202号室
TEL.046-284-6677 FAX.046-228-6688

東名厚木病院居宅介護支援センター

〒243-0034 厚木市船子131-1
TEL.046-227-6557 FAX.046-228-6557
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/kyotaku/>

複合型施設マザーホーム戸室

〒243-0031 厚木市戸室1-29-1
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/motherhome/>

1F 多機能型事業所「にじいろ」

TEL.046-222-7772

看護小規模多機能型居宅介護事業「いわしぐも」

TEL.046-222-7773

2F 訪問看護ステーション「もみじ」

TEL.046-294-1177 FAX.046-294-1178

3・4F サービス付き高齢者向け住宅「マザーホーム戸室」

TEL.046-222-7755 FAX.046-222-7756



バスの時刻表及びルートが変わりました。

●無料送迎バスを運行しています。

詳しくはホームページの
無料送迎バス時刻表をご覧ください。
<https://www.tomei.or.jp/hospital/>